

令和7年度 「1.17は忘れない」 地域防災訓練
実施報告

日時：R8.1.16 13:15-15:40

要配慮者支援訓練(メイン会場：大成中学校) ⇒ 地域援護班



要配慮者への聞き取り訓練を実施。
障害者施設入所者の方にご参加いただき、当事者や介助者への聞き取りを行うなど、より実践的な訓練に。

実際に市民の方に対して聞き取りを行うことで、
どのようなことが求められているのかより具体的に
考えることができた。

手話通訳士を介した聞き取りなど、聞き取りの内容
やその方法について、工夫しながら実施。

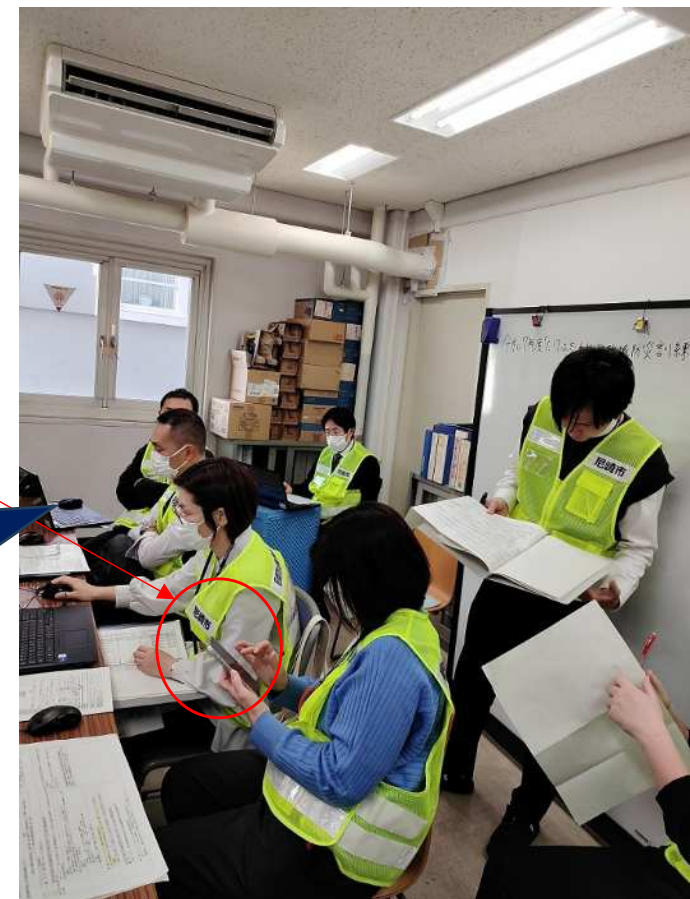


要配慮者支援訓練(メイン会場、サブ会場) ⇒ 地域援護班、援護班



要配慮者に聞き取り後、福祉避難所へのトリアージ会議。
聞き取り結果によって、引き続き避難所や自宅のほうが良いと判断できるケースも。
援護班へ、要配慮者の健康観察とトリアージの結果を報告する。


地域援護班から、要配慮者の健康観察とトリアージの結果報告を受け、援護班内で共有する。




要配慮者支援訓練(サブ会場：本庁) ⇒ 援護班・介護施設・障害者施設



福祉避難所指定施設の被災情報と福祉避難所開設可否を集約し、災害マネジメントシステムで全庁共有する。



地域援護班からの、健康観察とトリアージの情報を踏まえ、援護主任・援護副主任の判断のもと、福祉避難所への避難が必要な要配慮者の振り分けを決定する。



要配慮者の受入れを福祉避難所指定施設へ依頼し、要配慮者受入れの調整結果を地域援護班へフィードバックする。

要配慮者支援訓練(メイン会場：大成中学校) ⇒ 地域救護班



体調不良者へ保健師が病状の聞き取りを実施。患者をJMAT（日本医師会災害医療チーム）の診察へつなぐ。

JMAT診察。医療機関への搬送や要経過観察者を観察ベッドに誘導するなど患者のトリアージ、患者対応を決定する。



ケースごとの聞き取りの内容と今後の対応について振り返りを行い、全体共有する。